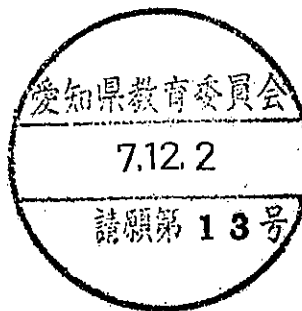




2025年11月29日

愛知県教育委員会教育長 殿

差別を許さない愛知の学校づくりを求める請願

所在地 [REDACTED]
団体名 愛知部活動問題レジスタンス^{アイリス}(IRIS)
代表者 加藤豊裕
電話番号 [REDACTED]

1 請願の趣旨

私たちは、愛知県内の小学校・中学校・高校に勤務する教職員で組織する教職員組合「IRIS」（正式名称：愛知部活動問題レジスタンス）です。教職員の勤務条件や労働環境の改善を図ることで、教職員にとっても児童生徒にとっても居心地の良い学校づくりを目指しています。

このたび、当組合の組合員3名が勤務する県立旭陵高校で、人権を軽視した学校運営と言わざるを得ない事案が発生してしまいました。このようなことが二度と起こらないようにするため、県教委として明確な方針を示していただきたいと思い、本請願の提出に至りました。

旭陵高校は、旭丘高校の隣に位置する通信制の学校です。本年11月9日に行われた学校祭で、芸能事務所吉本興業所属のお笑い芸人コンビ「金属バット」が出演するステージ企画が実施されました。この芸人コンビは、別紙1にある通り、HIV陽性者や黒人に対する差別的な内容を含むコントを過去に上演したことがあります。その動画がインターネット上に掲載されていた頃は、HIV陽性者の当事者団体などからの非難を受けました。吉本興業では、本人たちに嚴重注意を行い、動画も削除しました。しかしながら、私たちが吉本興業に問い合わせたところによると、この芸人コンビが公の場で謝罪したり、謝罪文を出したりしたことは一度もありません。

私たちは、当事者団体や世間に対する本人たちからの謝罪が行われていないという事実から、この芸人コンビが過去の差別的言動を反省しているかどうか明らかではないと考えています。そのような人物を、教育の場である学校で生徒の前に立たせるわけにはいかないという考えから、校長に対し、この芸人コンビを学校祭の企画に呼ぶのは中止してほしいと再三に渡り求めました。しかし校長は、本人たちに嚴重注意を行ったという吉本興業側の説明を根拠に、この芸人コンビを学校祭の企画に呼ぶことは問題ないと判断し、企画を強行しました。

私たちは、学校祭の1か月ほど前から4回に渡り、校門前で生徒や保護者等にビラを配布し、計画の中止に向けて声を上げるよう訴えました。その結果、別紙2にあるような意見が私たちのもとに寄せられました（ビラの中に2次元コードを掲載し、入力してもらう方式）。一部、校長の方針を支持する意見も見られましたが、大半は私たちの訴えに共感を示す内容でした。

校長は、自らの権限を行使し企画を強行しました。法的に見れば何ら問題のない行為にすぎないかもしれませんが、生徒や保護者等にこれほどの思いを抱かせるような企画を実施してしまったことは、教育の条理に照らして適切だったと言えるでしょうか。

もしこの行為が、教育上も何の問題もない行為だということになってしまえば、差別的言動に対する謝罪を行わない人物を学校に招いて児童生徒への教育活動を行ってもよいという規範が成立してしまうことになります。そのような誤った規範がこの愛知で成立してしまうことは、愛知で教職に携わる者として、断じて容認できません。

過去に差別的言動を行った人物は、公に謝罪を行わない限り、市町村立学校を含めた愛知県内の公立学校では児童生徒への教育活動に関われないようにしてください。また、そのような人物を学校に招かないようにするため、事前に十分な確認作業を行うよう各学校や市町村教育委員会に呼びかけてください。

人権が重視され、誰もが安心して過ごせる愛知の学校にするために、真摯な議論の末、本請願を採択していただきますようお願いいたします。

2 請願項目

- (1) 過去に差別的言動を行い、公に謝罪を行っていない人は、市町村立学校を含めた愛知県内の公立学校では児童生徒への教育活動に関われないようにしてください。
- (2) 学校に外部人材を招いて教育活動を行う場合、外部人材の経歴等について事前に十分な確認作業を行うよう各学校や市町村教育委員会に呼びかけてください。

3 添付資料

別紙1 コントの内容

別紙2 IRISが実施したアンケートに生徒・保護者・家族から寄せられた意見